

■科目の基本情報

・科目番号	01EG151
・授業科目名	感性認知脳科学セミナー
・授業形態	B(演習)
・標準履修年次	2年次
・開設学期	春B
・曜時限等	別途連絡
・教室	総合D棟セミナー室
・単位数	1

■担当教員等

・担当教員名	志賀隆
・ティーチングフェロー(TF)	なし
・ティーチングアシスタント(TA)	なし
・オフィスアワー等(連絡先含む)	随時 志賀隆:tshiga@md.tsukuba.ac.jp

■受講によって得られる知識・能力等

・教育目標との関連

修士論文作成のためにこれまで行ってきた実験結果と今後の実験の進め方について教員から助言を受ける。

・授業の到達目標 (Aim of Course)

自分が行っている修士論文の研究について、その背景、目的、実験方法について倫理面を含めて適切に説明し、実験結果について論理的な考察ができる。

■授業内容等

・授業概要 (Course Description)

修士論文作成のために行っている実験について、研究の背景、実験方法、実験結果、考察に分けて、学生が3名の教員(審査員)に対して口頭発表を行う。その後、質疑応答を行い、これまでの実験結果と今後の実験の進め方について助言を受ける。実施時期は、審査員と相談の上、決定する。

・キーワード

修士論文、口頭発表

・授業計画 (Time Table)

実施時期は審査員と相談の上、決定する。

・履修条件 (Prerequisite)

感性認知脳科学専攻前期課程に1年以上在学していること。

■成績評価方法

・評価方法

予め指定された3名の教員(主査1名、副査2名)が、学生の口頭発表と質疑応答を評価する。

・割合

口頭発表と質疑応答の総合評価。

・評価基準

修士論文作成の中間指導を兼ねており、年度内に修士論文を提出するのに十分な準備状況ができて
いるか否かを評価の基準とする。

■受講するにあたって

・教材・参考文献、配布資料等(Reading Materials)

なし

・授業外における学習方法

なし

・受講生に望むこと(Recommended Background)

口頭発表にあたっては、指導教員の指導の元、十分に準備を行うこと。

・欠席の場合の措置について

なし

・備考